

基礎研修の内容

1 法改正と業務範囲追加

教材番号	講義名称
0100L001	改正臨床工学技士法の概要
0100L002	臨床工学技士業務とコンプライアンス
0100L003	業務範囲追加に伴う医療安全の確保

2-1&2-2 静脈路の確保、静脈路の抜針・止血

教材番号	講義名称
0201L001	静脈路確保<末梢静脈路確保>(1)
0201L002	静脈路確保<末梢静脈路確保>(2)
0201L003	静脈路確保<末梢静脈路確保>(3)
0201L004	静脈路確保の合併症・有害事象と対応
0201L005	静脈路の抜針・静脈止血の合併症、有害事象と対応
0201P006	静脈路の確保と抜針・止血の実際

2-3 静脈路からの薬液投与

教材番号	講義名称
0203L001	手術室等で使用する薬剤の薬理と投与量、禁忌、有害事象(1)
0203L002	手術室等で使用する薬剤の薬理と投与量、禁忌、有害事象(2)
0203L003	薬液投与後の患者の観察
0203L004	薬剤投与の重篤な副作用<アナフィラキシーショックの症状と対応>
0203L005	<あらゆる医療行為の基本>緊急時の対応
0203L006	薬液投与などに関するインシデント・アクシデントと防止策(1)
0203L007	薬液投与などに関するインシデント・アクシデントと防止策(2)
0203P008	静脈路からの薬液投与の実際

3 動脈表在化の穿刺

教材番号	講義名称
0300L001	上肢・下肢の血管走行
0300L002	上腕動脈表在化血管の穿刺
0300L003	動脈表在化穿刺に必要な物品
0300L004	動脈表在化の穿刺と抜針・止血の手順
0300L005	<動脈表在化をよく知ろう>動脈表在化穿刺と抜針・止血の合併症、有害事象と対応
0300P006	静脈路の確保と抜針・止血の実際

4 心・血管カテの電氣的負荷

教材番号	講義名称
0400L001	心・血管カテーテル治療に必要な解剖
0400L002	心・血管カテーテル治療の適応と疾患・病態【1. 虚血】
0400L003	心・血管カテーテル治療の適応と疾患・病態【2. 不整脈】
0400L004	PCIの基礎と技術
0400L005	心・血管カテーテル治療に関連する機器
0400L006	植込み型心臓デバイスの原理・構造、使用方法
0400L007	アブレーションの基礎と原理
0400L008	アブレーションの機器と使用方法
0400P009	カテーテルアブレーションの実際

5-1 鏡視下手術のカメラ保持・操作

教材番号	講義名称
0501L001	内視鏡外科手術に必要な解剖・病態【1. 体腔内臓器】
0501L002	内視鏡外科手術に必要な解剖・病態【2. 下部消化管】
0501L007	内視鏡外科手術に必要な解剖・病態【3. 食道】
0501L006	内視鏡外科手術に必要な解剖・病態【4. 肝胆膵】
0501L005	内視鏡外科手術に必要な解剖・病態【5. 肺(縦隔)】
0501L004	内視鏡外科手術に必要な解剖・病態【6. 泌尿器】
0501L003	内視鏡外科手術に必要な解剖・病態【7. 子宮および付属器】
0501L008	内視鏡外科手術に必要な解剖・病態【8. 整形(肩・膝)】
0501L009	がんの基礎的知識
0501L010	内視鏡外科手術の適用・禁忌、合併症・有害事象と対応
0501L011	内視鏡外科手術の麻酔管理
0501L012	内視鏡用ビデオカメラ装置および周辺装置等
0501L013	内視鏡外科手術の各種術式、カメラワークの特徴【1. 総論】
0501L014	内視鏡外科手術の各種術式、カメラワークの特徴【2. 下部消化器癌に対する腹腔鏡下手術】
0501L017	内視鏡外科手術の各種術式、カメラワークの特徴【3. 腹腔鏡下胆嚢摘出術】
0501L018	内視鏡外科手術の各種術式、カメラワークの特徴【4. 胸腔鏡下肺葉切除術】
0501L016	内視鏡外科手術の各種術式、カメラワークの特徴【5. 腹腔鏡下腎摘除術】
0501L015	内視鏡外科手術の各種術式、カメラワークの特徴【6. 腹腔鏡下子宮全摘術】
0501L019	内視鏡外科手術の各種術式、カメラワークの特徴【7. 関節鏡手術(肩・膝)】
0501P020	腹腔鏡下胆嚢摘出術の実際

5-2 手術における清潔操作

教材番号	講義名称
0502L001	手術時手洗い
0502L002	ガウンテクニック
0502L003	術野の消毒とドレーピング
0502P004	手術における清潔操作の実際